

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 24 年 11 月 22 日 (2012.11.22)

【公表番号】特表 2012-520457 (P2012-520457A)

【公表日】平成 24 年 9 月 6 日 (2012.9.6)

【年通号数】公開・登録公報 2012-035

【出願番号】特願 2011-553981 (P2011-553981)

【国際特許分類】

G 2 1 K 5/00 (2006.01)

H 0 1 J 33/04 (2006.01)

H 0 1 J 5/18 (2006.01)

G 2 1 K 5/04 (2006.01)

【F I】

G 2 1 K 5/00 W

H 0 1 J 33/04

H 0 1 J 5/18

G 2 1 K 5/04 E

G 2 1 K 5/00 S

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 10 月 3 日 (2012.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子ビーム発生装置の電子出口窓を組立てる方法であって、

電子ビーム発生装置のハウジングに箔支持プレート (208 ; 308) を配置する段階と、

窓箔 (206 ; 306) を少なくとも 1 本の連続した接着線 (210 ; 310) に沿って箔支持プレート (208 ; 308) に接着する段階と、

箔支持プレート (208 ; 308) の一部分たりとも外部の大気に露出させないように、前記少なくとも 1 本の接着線 (210 ; 310) より半径方向外方へ伸長する前記窓箔のスカート部分 (212 ; 312) を少なくとも 1 本の連続した取付け線に沿ってハウジングに取付ける段階とを含んで成る電子出口窓の組立て方法。

【請求項 2】

ハウジングに形成される溝 (216 ; 316) の形態をした前記少なくとも 1 本の取付け線を備える段階と、その中にスカート部分 (212 ; 312) を位置決めする段階とを含んで成る請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

スカート部分 (212 ; 312) を前記溝に膠接着する段階を含んで成る請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

フレーム (318) によってスカート部分 (312) を前記溝 (316) 内に拘束する段階を含んで成る請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

取付け線に沿って前記フレーム (318) をハウジングに膠接着する段階を含んで成る

請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記箔支持プレート(208; 308)をハウジングのフランジ(204; 304)に配置する段階を含み、前記フランジ(204; 304)は箔支持プレート(208; 308)および窓箔(206; 306)を取付けることでハウジングの他の部分から隔離される請求項 1 から請求項 5 までのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

前記窓箔(206; 306)を箔支持プレート(208; 308)に拡散結合する段階を含んで成る請求項 1 から請求項 6 までのいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

箔支持プレート(208; 308)および窓箔(206; 306)を含んで構成される電子ビーム発生装置の電子出口窓組立体であって、

前記箔支持プレート(208; 308)が電子ビーム発生装置のハウジングに取付けられ、

前記窓箔(206; 306)が少なくとも 1 本の連続した取付け線(210; 310)に沿って箔支持プレート(208; 308)に接着され、

箔支持プレート(208; 308)の一部分たりとも外部の大気に露出させないように、前記少なくとも 1 本の連続した取付け線(210; 310)よりも半径方向外方へ伸長する前記窓箔(206; 306)のスカート部分(212; 312)が少なくとも 1 本の連続した取付け線に沿ってハウジングに取付けられる電子出口窓組立体。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 本の取付け線がハウジングに備えられた溝(216; 316)として形成され、スカート部分(212; 312)がその溝内に配置される請求項 8 に記載の電子出口窓組立体。

【請求項 10】

カート部分(212; 312)が前記溝(216; 316)に膠接着される請求項 9 に記載の電子出口窓組立体。

【請求項 11】

スカート部分(312)がフレーム(318)によって前記溝(316)の中に拘束される請求項 9 に記載の電子出口窓組立体。

【請求項 12】

前記フレーム(318)が取付け線に沿ってハウジングに膠接着さる請求項 11 に記載の電子出口窓組立体。

【請求項 13】

前記窓箔(206; 306)が箔支持プレート(208; 308)に拡散接着される請求項 8 から請求項 12 までのいずれか一項に記載の電子出口窓組立体。